

1 事業概要

事務事業名	市立病院介護老人保健施設運営事業	課名	市立病院介護老人保健施設	事業No.	380
		会計	介護老人保健施設事業特別会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
	法令・例規等			介護保険法 飯田市立病院介護老人保健施設条例	
事業目的	対象	入所、短期入所、通所等の利用者			
	意図	介護を必要とする高齢者に安全安心なケアを提供します			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・入所サービスにおいては、現行の「在宅復帰・在宅療養支援型」よりさらに収益性の高い「在宅強化型」老健への移行を目指し、リハビリテーションの充実や多職種及び市立病院を始めとする他事業所との連携強化などの取り組みを行いました。移行要件の一つである在宅復帰率50%超（6カ月平均）に対し当期中の在宅復帰率の最高値は50.0%であったため強化型への移行は果たせませんでした。もう一歩のところまでに体制を整えることができました。・通所リハビリテーションでは予防介護にも目を向け要支援者の積極的な受け入れを行いました。・これらの取り組みも通し利用者増を図ってまいりました。		人件費				453,477	
			介護老人保健施設管理費				158,957	
			施設事業費				69,810	
			その他の経費			0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	施設入所利用率 (入所利用者数/入所定員)	%	92.1	92.6				
	通所1日あたり利用者数	人	25.1	24.5				
29年度 決算 (千円)	予算額	712,009	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	682,244	(そ) 寄付金	100千円				
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 繰入金	158,946千円			
		県支出金	0	(そ) 諸収入	14,941千円			
		地方債	0					
		その他	173,987					
一般財源	508,257							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	13	1	1	1	1	1	465,476	453,477	人件費
2	13	1	1	1	10	1	167,265	158,957	介護老人保健施設管理費
3	13	1	1	2	10	1	79,268	69,810	施設事業費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識 ・入所については特養への入所による急な退所や体調悪化による緊急入院など、予期せぬ退所が一定割合発生しており、その都度ベッド調整に苦慮いたしました。このことは在宅復帰率が当初見込みほど伸びない要因の一つにもなっております。 ・通所についても同様に、体調不良による利用休止等があり目標利用者数になかなか届かないという現状であります。 ・このような突発的な空き状況に直面した際に、いかにして利用者の確保を図っていけるかが今後の課題であります。									
上記の課題解決のための有効策 ・施設利用希望者と受入側とのミスマッチを極力減らしていくために、多職種や市立病院を始めとする他事業者との直接面談の機会を増やすなど、さらなる連携強化を図っていく必要があります。 ・地域、他事業通所、行政等に働きかけ、施設利用についての広報を積極的に行う必要があります。									
次年度に向けての取り組み ・上記有効策を実施します。 ・(飯田下伊那)地域連携バスへの協力施設新規加入を契機に在宅復帰支援施設としての使命をさらに全うしていきます。 ・パートタイム職員の登用など人的資源の有効活用を視野に入れた人事配置を検討し、人件費抑制を図ります。									